

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和元年6月7日(金)
招 集 の 場 所	監査委員室
開 会	午前9時37分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 吉田 二郎 委員 佐野 善弘 委員 千葉 一男 議長 大橋 昭太郎
欠 席 者	委員 櫻井 功紀
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋秀彰
協 議 事 項	・町有未利用地の利活用について
そ の 他	
閉 会	午前10時41分

2号様式 協議の経過

鈴木宏通委員長	それでは定刻を過ぎましたけれども、本日第 24 回の総務、産業、建設常任委員会を始めたいと思います。着座にて進めたいと思います。 本日の委員、櫻井委員欠席でございますので、委員欠席 1 名ということで委員会は成立しております。 本日の会議につきましては、常任委員会のテーマであります「町有未利用地の利活用について」でございます。まず初めに、事務局より資料の説明をお願いいたします。
高橋秀彰主事	はい。では、着座にて説明させていただきます。まず開始が遅れましたこと大変申し訳ございませんでした。 次第も含めて全部で 5 点資料を配付しておりますが、まず「別紙 視察研修事項」というものからお手元に御準備いただきたいと思います。1 枚紙になっておりますが、きょうこちらについては御協議いただくことになる内容にはなりますが、事務局と委員長で事前にこのようなものが候補に挙がるかなということで挙げさせてもらっております。そのほかに各委員さんから視察研修すべき事項について意見を出していただきまして、これをたたき台というか参考程度に位置付けていただきまして、視察研修事項を本日決めていただければと思っております。先方にはなるべく早く視察研修事項を依頼文と一緒に付けて送ることを伝えておりますので、できればきょう中に内容を固めた上で先方に依頼を出したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。 続いて 2 点目が行程表という A 4 で横 1 枚になっているものをお手元に御準備いただきたいと思いますが、こちらが 6 月 7 日現在と書かせてもらっておりますが、今現在で想定している行程表になってございます。初日が 6 月 27 日になりますが、朝 8 時 37 分に小牛田駅を出発して、仙台駅から新幹線で宇都宮に向かいまして午前中には今市駅に着くという想定であります。今市駅というのが日光市役所の最寄駅になっております。駅のすぐ近くに道の駅があるという話を聞いておりましたので、一応候補として挙げさせてもらっておりますが、そちらで昼食を食べて、日光市役所の方から先日視察研修の申し込みをした段階で駅まで迎えに行くことが可能だという話もいただきましたので、もし可能であれば道の駅のあたりまで迎えに来ていただきまして、市役所に向かって 90 分程度視察研修をします。その後に宿泊先に向かうという想定で行程を組ませてもらっております。続いて 2 日目に関しましては、大卒の帰る時間については夕方ごろに小牛田駅に着くようなところから逆算してこの時間を入れさせてもらっております。この時間で切符の手配をさせてもらっております。午前中については市内見学と入れさせてもらっておりますが、まあ見学という言葉が適切かどうかちょっとわかりませんが、調査と言うべきかもしれません、世界遺産等もあるようでございますので、日光市は観光資源も豊富なところでもありますので、参考になりそうなところを見させていただくという想定で考えておりま

	した。行程に関しては以上になりますが、これについても御意見があればいただきたいと思いますので、よろしくお願いします。 続いて3点目がA3の横に長いものになりますが、日光市公共施設マネジメント計画概要版というものを今回配付いたしました。日光市さんのホームページにあがっているものが2ページをA3一枚でファイルがあがっていたのでちょっと横長になってしまいました。つづったりするとき大変かもしれませんが御容赦いただきたいと思います。こちらの公共施設マネジメント計画につきましては先日配付いたしました市有財産の利活用に関する基本方針の中で3ページに公共施設マネジメントとの連携と書かれているものがありまして、公共施設マネジメント計画を前段で27年8月につくったものを踏まえて市有財産の利活用に関する基本方針を29年の2月に策定しているという流れになりますので、関連ということも含めて日光市の取り組みを把握する上で参考資料として今回付けさせていただきました。 続いて最後、4つめになりますが、常任委員会の委員派遣報告書になります。先日町内視察をする際に委員派遣という手続きを踏んでおります。そのために、委員派遣要求を出した上でやはり委員派遣報告という流れになるのが通常でございますので、委員長とたたき台という形で今回つくらせていただきました。これについても御協議いただいて、早速出来上がったものをきょう議長に提出して、6月会議の初日に教育、民生の委員さんにも配付するという想定でおりますので、こちらもきょう御協議いただきたいと思いますと思っております、 以上、配付資料の説明になりました。よろしくお願いいたします。
鈴木宏通委員長	はい、ありがとうございました。かなり配付資料も多いんですけども、会議事項に沿って会議を進めたいと思っております。 まず、の行政視察の件につきましてでございます。皆様のお手元の資料に関して、まず初めに研修事項についての、向こうへの質問事項、一応事務局と一緒にある程度項目を挙げてみましたが、先日本配りしました日光市の私有地の利活用についての資料について大まかに拾ったところでございますが、皆様にこれ以外にももしございましたら、こういうことはどうなんだということがありましたら、この場をもっているいろいろお諮りをしたいと思います。 2番については今公共施設マネジメント計画の概要版については資料としていただきましたが、上にもありますが策定する計画について、向こうに行っているいろいろ聞いてもいいかなとは思っていたんで、その中身についても具体的に挙げた次第でございます。 もしこのとおりでよければあとは事務局をとおして先方の日光市さんのほうに質問事項として送らせていただいて、あとは当日皆さんからまた質疑等いただくという形ももちろんそのとおりだと思うので、それでよろしいですか。よろしいですか。この項目を向こうに送らせていただきますが、よろしいですか。(「はい」の声あり)

	では、このとおり視察研修の質問項目については5項目について先方に送るという手続きを踏みたいと思います。(「ちょっと済みません、1点確認を」の声あり) 休憩します。
	休憩 午前 9時45分 再開 午前 9時46分
鈴木宏通委員長	では、再開いたします。 今回の日光市の市有財産の利活用については、公共施設という部分から関しまして建物というところも含めますし、土地などももちろん含まれますが、私たちのテーマでありますのが「町有未利用地」に関してで土地に関する部分がテーマでございますが、日光市に関わる部分で公共施設の利活用ということでございますので、これを含めた形で所管事務調査研修を行うということでよろしいですか。
山岸三男副委員長	私たちの目的の一番は未利用地、土地なんだね。日光市のここのマネジメント計画は公共施設、建物のほうがメインに書いてあったと思うんです。どちらかというね。土地の未利用の部分はこの資料に入っていますか。
鈴木宏通委員長	これは公共施設のマネジメントなので、施設のマネジメント計画ですから、もちろん建物のみになると思います。前回お配りした資料の中にも施設マネジメント計画というのが入っていますが、この1の市有財産ということで活用基本計画の中の公共施設マネジメント計画というのが一つなので、その部分、例えば土地だけではなくていろいろな部分も含むということも含めて今回とらえて、これはこれで聞いてもいいかなとは思っていたんです。
山岸三男副委員長	それはそれとしていいんだけど、私たちが求めている最大のは空き地利用、公共の土地の利用のことを聞きたいということなので、前の資料には3ページの下のほうに公共施設跡地などの活用も含めと書いてはあるんだけど、私たちの質問事項だとみんな公共施設。土地の利用ということを具体的にどういうふうに質問するのかなと思ったのね。
鈴木宏通委員長	だから、1番めと3番めは固有名詞なんです。こちらの委員会、部会、会議の中の。これが施設とか土地の全部含めた形ですので、下の3番に関しては。2番だけがこの公共施設のマネジメント。ただここを普通だと普通財産ってこの間、聞きましたよね。その行政財産である部分を含めて公共マネジメント、施設のマネジメントをしているという部分の連携をどのようにうまくしているかということ、まず根本の計画を聞いたらいいいかなと思って一応挙げた次第です。 前回お配りした資料の中にその流れ的なのも書いてありますし、もちろん町の施設の売却または土地の売却も含めて考えていますので、建物オンリーということではなく進めていきたいと。 もしあれでしたら、ここに公共施設適正化推進部会とかありますよね、 、 、 。これが向こうの部会の名前なので、建物に限った話で

	はないので。そこは、土地に関しての部分なりそういうことをメインにお話をしていただければと。向こうの部会なんです、会議の。その中身についてどのようにしているかというのを構成から含めていろいろ聞きたいなと思っていたので。
山岸三男副委員長	ただ、この資料だけでも相当あるし、間口が広くなってしまうから、一応私たちが今回視察をする目的はあくまでも町で所有している土地の利用だとかどういう方法とか、それを一応少し具体的な、絞った部分も挙げたらいいんでないかなと思うのね。
鈴木宏通委員長	一番上にここにも一応うちのテーマはこうですというのを書いてありますので。
山岸三男副委員長	みんな入っていると言えはそのとおりなんだけどさ。あまり間口が広すぎないかなと思ったの。
鈴木宏通委員長	ある程度時間も限られますので、うちのほうでこういう取り組みについて研究討議しておりますというのをまず最初にあるので、それについてが主だになって受け取っていただきながら。 はい、千葉委員。
千葉一男委員	この項目に対してちょっと疑問があるんだけど、経緯と実際に具体的にどう動いているかということを中心にここに記したらどうかと。 番、市有財産の活用の基本方針策定ってなっていますね。経緯についてはこれは。それについての現状の取組を具体的に、についてということを入れていただいてはどうかと。そうすればこれが全てとして、基本方針が出ていますのでね。 の公共施設マネジメント計画というのはものすごく格好がいいし、実はうちも計画がありますのでね、長期化計画っていう中のやつとして。同じようなので。大変いいと思います、私は。ただし、今言ったようなのを入れてもらったらどうかと。
鈴木宏通委員長	現状の取り組みについて。はい。 まず1番のほうの経緯についてと現状の取り組みについてを伺ったらいいのではないかと御提案ですけれども、皆さんよろしいですか、これを現状の取り組みについて伺うという形で。
山岸三男副委員長	1の にしてですか。
鈴木宏通委員長	経緯と現状の取組というひとつなぎで。
山岸三男副委員長	1の表題に策定の経緯と現状の取組についてという文言を入れるということ。
千葉一男委員	私はそうしたらいいんでないかと。現状を知るために。
鈴木宏通委員長	一応現状の取組についてという部分を入れるということで皆さんいかがですか。よろしいですか。
吉田眞悦委員	分けたほうがいいんでないか。千葉さんが言うようなことなら2つにしたほうが。策定に至るまでの経緯ということだろうから。前にいただいた資料の1ページに概要には載っているんだけど、さらにその経緯を詳しくという。どういうわけでこういうことを始めるようになったかということだろうからさ。それともう1つは、それに伴って現状の取組

	みはどうなっているんですかということだろうからさ。分けたほうが私 はいいと思う。
千葉一男委員	どちらでもいいと言うと無責任だけでも、言うことはそういうこと です。
山岸三男副委員長	現状と課題って……。いいさ、質問事項だからね。
鈴木宏通委員長	なおさら詳しくお話を。
吉田眞悦委員	いいんでないか、取り組みは取り組みだし。あと、それを踏まえて今 後の４番めにあることがついてくるんでないのかな。
鈴木宏通委員長	では……
吉田眞悦委員	要するに１項目ふえるということになってしまうけど。
鈴木宏通委員長	では２番として現状の取り組みということについて……
吉田眞悦委員	順序からすると公共施設マネジメント計画が先なんだろうな。
鈴木宏通委員長	まあそうですけど。
千葉一男委員	これ大きいからさ、目立つんだけど。
吉田眞悦委員	ただ、これはあくまで公共施設。きょう渡されたのは。中身は見てな いけど、さらっとしか見なかったけども。
千葉一男委員	これがあって、これを。
吉田眞悦委員	うん。それがあって基本方針。
千葉一男委員	これが上にくるのさ。
吉田眞悦委員	だから基本方針の中には山岸副委員長が心配していた土地だのって いうのもここにみんな入ってきてわけさ。だから、この背景と目的にも 書かれているけども、結局市が保有する土地、建物といった財産を経営 的視点に捉えて「保有・管理」から「活用・経営」への意識転換を図る というのがメーンだからさ。だと俺は思うのね。だから別に日光市に行 っても支障はないとは思いうし、今千葉さんが言われたような捉え方をし て、質問要旨として出してやればいいのかと思います。
山岸三男副委員長	２番目を１に上げるか。いいの、このままで。
高橋秀彰主事	公共施設マネジメント計画を先に聞くかどうかということですよ。ね。 背景という位置づけであれば２番でもいいかなという気がしますし、先 方が説明の都合上逆のほうがいいのかというのであれば、そこは順番にこだ わらなくてもいいという話を口頭でもしてもいいかなと思っていますし。
吉田眞悦委員	策定の経緯には結局マネジメントが入っているのさな。
千葉一男委員	入っている。１番は全体でやっているんだから、そのマネジメントと いうのはたまたま紙が大きいだけであってね、これの上にこれがあるん だという認識をきちんと頭の中で整理しておかなくちゃ。そういうので いいんじゃないですか。一番最初にやってもらってね。
山岸三男副委員長	このままでいいっていうこと。
吉田眞悦委員	このままのほうがいいのかもしい。
山岸三男副委員長	うん。で、さっき千葉さんが言った文言を２にするの。それとも１の

	後に「経緯についての具体的な取り組み」とかって文言を入れる。
高橋秀彰主事	1を市有財産活用基本方針策定についてとした上で、 に経緯、計画の策定に至った経緯について、 はそれに基づく現状の取り組みについてというような整理の仕方でいいかなと思います。
吉田眞悦委員	そのほうがいい。3番目と同じような書き方ね。
高橋秀彰主事	そうですね。 、 とぶら下げるようなイメージで。
山岸三男副委員長	そう。聞かれるほうは具体的に何を聞きたいかというのをちゃんと整理しておいたほうがいい。
吉田眞悦委員	策定についてということにすればいいんだよな、1番。そして を策定に至るまでの経緯としたほうがいいんでないか。そして現状の取り組みということだな。
山岸三男副委員長	、 として2つに付け加えると。
鈴木宏通委員長	それでは今事務局にいただきました1番につきましては市有財産活用基本方針についてと。そしてその中の が策定に至るまでの経緯、そして として現状の取り組みということによろしいですか。(「はい」の声あり)では、そのように修正していきたいと思います。
吉田眞悦委員	委員長、すいません、いいですか。
鈴木宏通委員長	はい、吉田委員。
吉田眞悦委員	これあの5番目にしているやつさ、各委員会の構成については、3の 、 の構成ということなのかな。
鈴木宏通委員長	そうです。
吉田眞悦委員	そうすると、ここ出るんでないか。
鈴木宏通委員長	出ると思うんですが、一応……。あとは担当課職員がどれくらいの配置で関わっているのかなと思っていたんで。一応書かせていただきました。
高橋秀彰主事	3の にしますか。
鈴木宏通委員長	に5を入れると。具体的検討と調整の仕組みだから入るね。 そして、最後に今後の展開と課題についてをいただくという形をとりたいと思います。 では3番の中に大きい5番を として加えるということによろしいですか。(「はい」の声あり) これ、修正したのはいいよね。要りますか、皆さん。
高橋秀彰主事	議会中にお示しさせていただきたいと思います。
鈴木宏通委員長	では、後日に訂正した部分を皆さんにお配りをするという形をとりたいと。よろしいでしょうか。(「はい」の声あり)
吉田眞悦委員	きょう送ってやるの。
高橋秀彰主事	きょう送るつもりであります。
鈴木宏通委員長	そのほか、その研修事項の質問事項についてなにかございませんか。(「いいです」の声あり)よろしいですか。

	では、このとおり質問事項を送らせていただきたいと思います。事務局よりお願いいたします。 では、続きまして行程表に移らせていただきます。まず視察先が栃木県日光市。期日が6月27日木曜日、28日金曜日の1泊2日ということになります。まず行く時間と帰ってくる時間、あと泊まる場所を決めたというところにはなっていないんですが、あと詳細については皆さん、こう行ってはどうかというところがもしあったら、事務局の高橋さんにいろいろと御相談していただきながら、その日程表の中に盛り込みたいと考えます。 これをまず台として一応次回行われます視察前にもう1度皆さんに視察行程表の確認をしていただくということをしたいと思いますので、それまでにある程度中の肉づけをしていきたいと思いますが、一応今回はまず行くところと帰ってくるところと泊まる場所を選定したところでございますので、このとおり確認していただきたいということでございます。 よろしいでしょうか。（「はい」の声あり） 休憩します。
	休憩 午前10時03分 再開 午前10時09分
鈴木宏通委員長	では、再開いたします。 今回、視察研修に関しての行程表に関しまして、以上でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） では、まず始発、宿泊先、あとは帰る時間の、新幹線の時間をまず決定させていただきたいと思います。
吉田眞悦委員	クールビズの期間だけでも、それをどうするかと。ネクタイを着用するか。もちろん上着は着る、着ないはともかく持っていかななくてはならないけどさ。
山岸三男副委員長	ネクタイはなしでいいんでないですか。
吉田眞悦委員	それをここで統一してたらいいいんでないかな。
鈴木宏通委員長	クールビズの期間中ですが、視察研修の際のネクタイ着用についてはいかがが……。着用するというものでいいですか。
山岸三男副委員長	ネクタイだよ。ネクタイは着用なしでいいです。
鈴木宏通委員長	なしでいいですか。
山岸三男副委員長	上着は一応着る、着ないは別として持っていくということで。
鈴木宏通委員長	では、ネクタイはしないということでよろしいですか。（「はい」の声あり）ではそのようにしたいと思いますと考えます。
千葉一男委員	クールビズだからポロシャツでいいの。
鈴木宏通委員長	一応議員らしい……。
千葉一男委員	わかりました。
山岸三男副委員長	アロハシャツは着ないでください。

鈴木宏通委員長	議員らしい格好をしていただきながら研修にあたっていただきたいと思います。 そのほか、よろしいですか。（「はい」の声あり） では、所管事務調査に関して、行程表、質問事項については以上とさせていただきます。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり） では、次に移らせていただきます。5月14日に行われました町内の委員派遣の報告書でございます。一応たたき台としてこのようにまとめさせていただきましたが、皆様に見ていただきながら訂正ある部分を直していきたいと思いますが、若干時間をとります。では、時計で15分。あと2、3分休憩いたします。
	休憩 午前10時12分 再開 午前10時14分
鈴木宏通委員長	では再開をいたします。皆様に今、委員派遣の報告書を見ていただきましたけれども、今先ほど調査の概要の中の1番、旧中埴幼稚園駐車場敷地の住所が中埴ではなく荻埴字朝日壇ということでございますので、この部分を訂正させていただきます。 あとそのほか何か各委員から御指摘があればお願いしたいと思いますが。
吉田眞悦委員	はい、委員長。
鈴木宏通委員長	はい、吉田委員。
吉田眞悦委員	調査の概要からの2ページめ。3の桜木住宅及び次のページの練牛住宅の1)と2)があるっちゃ。この写真を報告書として残す場合、どっちが1)だか2)だかわかんないんでは。1つのところはいいよ。だから例えばこの写真の下に「旧警察署長官舎跡地」とかって下にいれなくていいかな。
山岸三男副委員長	下に入れたほうがわかりやすいよね。
吉田眞悦委員	ダブっている分だけでもさ。
鈴木宏通委員長	写真の下に、キャプションって言ったら変だけど、入れると。では5番のほうもということですね。
吉田眞悦委員	3番と5番さ。
鈴木宏通委員長	3番と5番に……
吉田眞悦委員	あとは1カ所でしょ。
鈴木宏通委員長	はい。3番の桜木住宅の左の写真に「旧警察署長官舎跡地」と入れることと、右に「旧警察官舎跡地」ということですかね、入れると。あと5番に関しましては、練牛住宅の「旧町営練牛住宅跡地4筆」ということで左側になりますかね。右側の写真には「練牛住宅団地分譲地」というキャプションが入るということにします。
高橋秀彰主事	すみません、1点細かい確認をさせてください。
鈴木宏通委員長	はい。
高橋秀彰主事	5の1)の写真ですが、これが4筆のうちの1筆の写真になりますが、

	表記をどのようにいたしましょうか。跡地とだけしますか。それとも地番まで入れますか。
鈴木宏通委員長	いれなくていい。地番は上に書いてあるから、跡地だけでいいんじゃないですか。
吉田眞悦委員	4筆というのはいらないんじゃないか。上にはいるだろうけどさ。
山岸三男副委員長	練牛住宅跡地と。
鈴木宏通委員長	ということでよろしいでしょうか。(「はい」の声あり)ではそのようにキャプションを付け加えます。 そのほかにつきましてよろしいですか。はい、千葉委員。
千葉一男委員	一番後ろの「意見」というところと「今後」というところについてですけども、この「意見」についてはどういうふうな最終的には報告の後我々にどういうふうな位置づけでね。こういう意見が出たよ。さて、どうしようか。そのままにするのか。何かやるのか。その辺はどう考えているのか。 それから「今後」もね、近隣自治体や先進的な取り組みを行っている自治体のこれを検討していくとこういうふうになっているので、これもどういうふうに考えているかをちょっと。
鈴木宏通委員長	一応私と事務局でつくらせていただいたたたき台でございますが、一応意見につきましては視察後戻ってきてから検討した部分での皆さんの意見を出させていただきました。そして、その中でいろいろ出された部分に関しましては、担当課がその席には一緒に入らなかったのでございますので、特にその担当課とこれからもう一度、例えばこれから管理手法または処分方法をどのように計画しているのかを含めてもう1度担当課とすり合わせというか話し合いをしたいなと考えております。 あとは近隣自治体というところを入れましたけども、なかなか近隣自治体の未利用地に関する部分に情報が得られないところも多いので、ただこれからいろいろ探しながらそういうところは情報として入れたいと考えますし、今回の先進的な取り組みを行っている自治体というのは行政視察、所管事務調査に関しての調査にかかる部分としていろいろな見解を相手の自治体から、相互に話し合いながらやりとりをしていきたいなということで含めた次第です。 1番から7番については、担当課が入らなかったの、担当課ともう1度そういう部分のすり合わせとか、あと今の管理方法や処分の方法もどのように行っているのかもこの間は話し合いをしなかったの、それについても多少いろいろと協議をしたいなと考える次第です。 そのほかございませんか。
吉田二郎委員	そうすると今後の課題という意味でこのように列記したのか。
鈴木宏通委員長	意見としては、調査をして意見をこういうふうに出されましたよ。そして今後それも含めながら担当課とまたいろいろ話をしていろんな情報を仕入れながらこれから政策提言に向けて再度検討を進めるという話で今後という部分も付け加えた次第です。

	そのほかございませんか。はい、副委員長。
山岸三男副委員長	休憩してもらって。
鈴木宏通委員長	はい、休憩いたします。
	休憩 午前１０時２２分 再開 午前１０時２６分
鈴木宏通委員長	再開いたします。そのほかございませんか。ないようでしたら、このとおり多少修正を加えて議長へ提出をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）では、そのとおり提出をさせていただきます。 一応本日の案件については以上ですが、事務局よりなにかございませんか。 はい、休憩します。
	休憩 午前１０時２６分 再開 午前１０時３３分
鈴木宏通委員長	再開をいたします。次回の常任委員会の日程でございます。一応事務局と話をして、最終で所管事務調査の行程表を確定したいということで21日の日はいかがなものかと。（「６月の」の声あり）はい。（「やんなきゃないのか」の声あり）議会中も考えたんですが、忙しそうなので。 休憩いたします。
	休憩 午前１０時３４分 再開 午前１０時４０分
鈴木宏通委員長	再開いたします。 これからの行程表も踏まえながら、それを策定し、事務局より皆様のお手元に配付するという形をとりたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）それではそのとおりにいたしたいと思います。 以上、あと事務局よりもし何かありましたらば。
高橋秀彰主事	視察研修事項と委員派遣報告書に関しては、若干の細かい部分の調整に関しては事務局に一任いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。
吉田眞悦委員	委員長とやってください。
鈴木宏通委員長	では以上をもちまして本日の常任委員会を終了します。副委員長お願いいたします。
山岸三男副委員長	大変皆さん御苦労さまでした。 今回の所管事務調査は日光市というところで関東でございますけども、気候的には間違いなく暑くなるんだろうと思います。十分に健康管理は独自で行っていただいて意義のある研修にしたいと思いますのでよろしく願いしたいと思います。 本日は大変御苦労さまでした。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和元年 6 月 7 日

総務、産業、建設常任委員会

委員長